

国内最大のラベル関連専門イベント
LABEL FORUM JAPAN 2026

ラベルフォーラムジャパン 2026

シール・ラベル製品の有益性を周知する“ラベルのトレードフェア”

併催イベント **ラベルパビリオン**

Label Pavilion

出展のご案内

出展募集締切

7/31^金

出展料
無料 / 有料



会期：2026年10月14日(水)～10月16日(金)

時間：午前10時～午後5時

会場：東京ビッグサイト（西展示棟3ホール）

主催：ラベル新聞社



www.labelforum.jp

ラベルフォーラムジャパンとは

「ラベルフォーラムジャパン」は、ラベルの最新トレンドや製造に関わる最新鋭資機材を網羅するラベル専門のグローバルイベントです。



国内最大のラベル専門グローバルイベントとして 認知される「ラベルフォーラムジャパン」

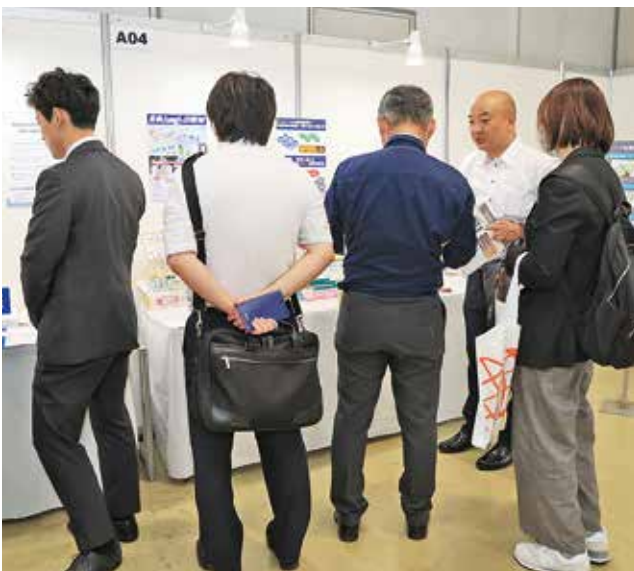
ラベルフォーラムジャパンは、2006年に東京国際フォーラムで開催した「ラベルサミットジャパン」が始まりとなります。当イベントは、「ラベルエキスポ」を世界展開する英ターサスの協賛により、世界と日本を結ぶ国内初のラベル専門イベントとして開催。日英同時通訳によるコンファレンスでは、世界と日本の最新技術やトレンドのほか、ラベルユーザーの最新動向についてもブランドオーナーから発信。展示会やネットワーキングランチなどに内外の業界キーパーソンが集い、活発な情報交換が行われました。

2008年からは、ラベル新聞社単独開催となり、名称も「ラベルフォーラムジャパン」に変更。「コンファレンス」「展示会」「VIPレセプション」の3つを柱として、これまでに計7回開催してきました。毎回、規模・内容ともに拡大しており、世界のラベル市場で屈指の専門イベントとして業界で認知されています。

併催イベント「ラベルパビリオン」とは

ラベルパビリオンは、ラベルフォーラムジャパン展示会場内に特設する“ラベルのトレードフェア”。ブランドオーナーやラベルユーザーを対象に、優れた機能やデザイン性、商品の訴求効果、環境配慮などを理解していただくため、さまざまなシール・ラベルを展示し、周知活動を行うことでラベルのさらなる需要開拓を目指すイベントです。

東京ビッグサイトの東ホールでは「TOKYO PACK2026」が同時期に開催されます。東京ビッグサイトでは10月14日から3日間、パッケージ、ラベルのソリューションが一堂に会し、ラベルに関連する数多くの来場者が見込まれます。シール・ラベル製品を広く啓発するためには絶好の機会として期待できます。





「ラベルフォーラムジャパン2026」のポイント

1. コンファレンス再開、展示会はさらなる発展へ——東京ビッグサイトで開催

「ラベルフォーラムジャパン 2026」は、前回に続き東京ビッグサイトを会場として開催します。

今回は、東京ビッグサイト会議棟で国際コンファレンスを実施。会議棟内で最も大きい国際会議場を使用し、2日間にわたって国内外のキーパーソンが登壇します。ブランドオーナーやラベルユーザー、識者、ラベル印刷会社、資

機材サプライヤーなどが、現状と課題、そして持続可能な業界の実現に向けた提案を発信します。

また、ラベル製品ゾーンを拡大し、構成を見直すことで、ラベル製造から最終製品までを一望できる展示会へと進化。実機展示と製品展示の両面から「ラベルの価値」を体感できる場として、内容面でさらなる充実を図ります。

2. 同時期開催展示会との相乗効果を継続

展示会は、前回と同じ東京ビッグサイト西3ホールで実施します。

「TOKYO PACK 2026」や「食品開発展 2026」などの大型イベントと同時期開催となり、前回と同様に高い来場

相乗効果が期待されます。

会期・会場構成を維持することで、出展者・来場者双方にとって効率的かつ効果的な情報発信と交流の場を提供します。

3. ラベル製品ゾーン「ラベルパビリオン」を拡大 製造から最終製品までを網羅する展示構成に

今回の展示会では、「ラベルパビリオン」を拡大し、ラベル製造から最終製品までを一望できる構成へと進化します。当パビリオンでは、印刷技術・加工技術とともに、ブランド価値や機能性を訴求する最新のラベル製品を紹介。製造・ブランド両サイドの視点から「ラベルの価値」を多

角的に発信する場を目指します。

また、会期中には来場者投票による「ラベルコンテスト」も実施。投票結果をもとに上位3賞を表彰し、多彩なラベル表現と技術の魅力を来場者とともに共有します。

4. 業界団体の年次大会と同時期開催 ネットワーキングを強化

会期最終日の10月16日（金）には、全日本シール印刷協同組合連合会主催の「第68回年次大会 東京大会」が、東京ビッグサイト 会議棟 レセプションホールで開催。同大会では、大会式典と懇親会などが挙行されます。

業界団体の年次イベントと時期を合わせてラベルフォーラムジャパンを実施することで、日本のラベル市場全体の活性化と、出展者・来場者・業界関係者間のネットワーキングの強化を促します。

開催概要

名 称	ラベルフォーラムジャパン 2026	
会 期	展 示 会	2026年10月14日(水)～16日(金) 午前10時～午後5時
	コンファレンス	2026年10月14日(水)～15日(木) 午前10時～午後5時
会 場	展 示 会	東京ビッグサイト (東京国際展示場) 西3ホール
	コンファレンス	東京ビッグサイト (東京国際展示場) 会議棟 国際会議場
	〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1 東京臨海高速鉄道りんかい線国際展示場駅より徒歩7分 東京臨海新交通臨海線 (ゆりかもめ) 東京ビッグサイト駅より徒歩3分	
テ ー マ	[NEXT LABEL ～技術・機能・環境の協創]	
主 催	ラベル新聞社	
後 援	全日本シール印刷協同組合連合会 LOUPE formerly Labelexpo、ラベルズ&ラベリング	
協 賛 団 体 ※ 24 年 実 績	(一社) 日本印刷産業連合会、印刷工業会、全日本印刷工業組合連合会、全日本光沢化工紙協同組合連合会、全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会、東京包装材料商業協同組合、軟包装衛生協議会、(公社) 日本印刷技術協会、(一社) 日本印刷産業機械工業会、(公社) 日本インダストリアルデザイン協会、日本ガラスびん協会、(公社) 日本缶詰びん詰レトルト食品協会、(一社) 日本グラフィックサービス工業会、(一社) 日本自動認識システム協会、(一社) 日本食品包装協会、(一社) 日本電機工業会、日本粘着テープ工業会、(公社) 日本パッケージデザイン協会、日本フォーム印刷工業連合会、(一社) 日本フレキシ技術協会、(一社) 日本プロモーション・マーケティング協会、日本包装学会、(一社) 日本包装機械工業会、(公社) 日本包装技術協会、(一社) ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会	
小間数	予定小間数	194小間 (24年実績 104社・188小間)
	展示面積	4,680㎡ (24年実績 4,680㎡)
コンファレンス	スポンサー シ ッ プ	プラチナ1社 / ゴールド1社 / シルバー6社
来場人数 (見込み)	展 示 会	10,000人 (24年実績 8,813人)
	コンファレンス	500人 (19年実績 200人)
来 場 対 象 者	▶ラベル印刷会社▶印刷関連会社▶パッケージ関連会社▶ブランドオーナー ▶ラベルユーザー▶ラベル関連資機材メーカー▶デザイナー▶ラベル&パッケージ商社 ▶広告代理店、ほか	
総合ホームページ	https://www.labelforum.jp	
同 時 期 開 催	TOKYO PACK 2026 - 東京国際包装展 (東展示棟) / 食品開発展 2026 (西展示棟) 10月16日 (金): 全日本シール印刷協同組合連合会「年次大会・東京大会」(会議棟 レセプションホール)	

ラベルパビリオン出展までのスケジュール

2026年	7月31日 (金)	出展申込締切
	7月31日	出展者マニュアル配布
		出展者説明会 (オンライン) / 小間図発表
	8月	各種提出書類締切
	10月13日 (火) ～ 14日 (水)	搬入
	10月14日 (水) ～ 16日 (金)	ラベルフォーラムジャパン 2026 開催
10月16日 (金)	展示会終了後、搬出	

出展要項

会場	展示会場内「ラベルパビリオン」スペース	
出展内容	ラベル製品全般	
イベント規模	90社予定（有料ブース / 無料展示コーナー）	
併催イベント	ラベルフォーラムジャパンコンテスト（来場者人気投票により上位3賞を決定） ※受賞企業の作品は「ラベル新聞」に掲載します	
出展締め切り	7月31日（金）ただし満小間になり次第、締切	
出展種別	有料ブース	¥209,000（税込み） / 独立ブース
	無料展示コーナー	出展料サービス / 共有スペース
有料ブース パネルサイズ	幅 1,980mm × 高さ 2,700mm	
有料ブースに 含まれる内容	▶パネル2枚 ▶テーブル・白布 ▶パイプ椅子2脚 ▶社名板 ▶アーム付きスポットLEDライト	
無料展示 コーナー	テーブル上・パネルにラベル製品を展示（共有スペース）	
全出展者に 含まれるもの	▶出展者証（会期および搬入出期間中） ▶無料招待券 ▶公式ホームページへの掲載	
全出展者に 含まれないもの	▶電気・電気工事費、電気使用料 ▶通信回線工事費および使用料 ▶ブース内装飾 ▶カーペット等の装飾物 ▶昼食（お弁当） ▶リース備品使用料 ▶搬入出・会期中の駐車場代 ▶会期および搬入出期間中のゴミ・残材処理費	

※一般ブース出展者は、無料展示コーナーにラベル製品を展示できます。

※備品や仕様の詳細は、2026年7月に配布予定の出展者ハンドブックに記載します。

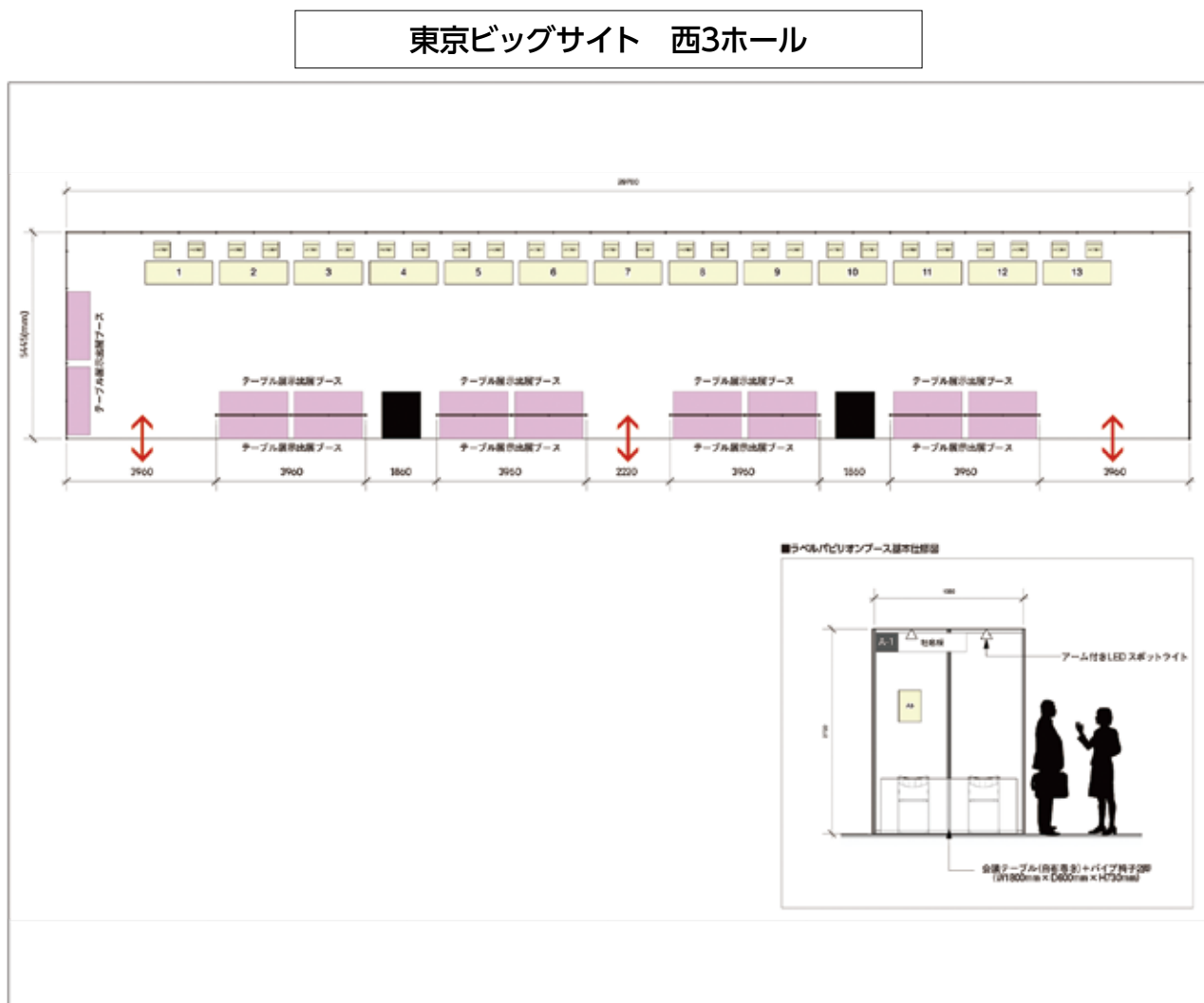
▶ 出展申し込み後の取り消しについて

何らかの事情で出展を取りやめる場合は、7月26日（金）までに主催者まで連絡ください

▶ 出展における注意事項

- * 情報開示可能な製品を出展下さい。
- * 展示品の搬入出は、出展各社でお願いします。
- * 開場時間までの設営を厳守して下さい。
- * 自社で搬入出を行えない場合は、申込書にチェックをお願いします。
- * 自社で搬入を行えない場合は、展示品を指定の日時・場所までに、出展者負担により送付することで出展可能となります。申込書にチェックをお願いします。
- * イベント閉幕後、展示品が撤去されていない場合は、一括廃棄します。返送はできません。
- * 来場者の展示品への接触可否については、申込書にチェックをお願いします。

▶ 小間図（予定）



* 2025年11月28日現在。予告なく変更する場合があります。

▶ラベルパビリオン 2024 出展者一覧

<あ>

イーデーエム株式会社
 伊藤忠メタルズ株式会社
 Inuru GmbH (独)
 臼井印刷株式会社
 ARC 株式会社
 一般社団法人 APL-Japan
 XPAND 株式会社
 越後札紙株式会社
 ANYTRON (Bitek Technology) (韓国)
 エプソン販売株式会社
 エリエールテクセル株式会社
 王子タック株式会社
 大阪シーリング印刷株式会社
 有限会社 オオタ印刷
 株式会社オーテック

<か>

株式会社 金沢シール
 株式会社 金子シール
 カミイソ産商株式会社
 株式会社 技光堂
 キソ化成産業株式会社
 株式会社 北島シール印刷所
 共栄紙工株式会社
 株式会社 協同クリエーション
 株式会社 協同工芸社
 錦明印刷株式会社
 晃南シール印刷株式会社
 株式会社 光文堂
 国際チャート株式会社
 寿精版印刷株式会社
 コニカミノルタジャパン株式会社
 株式会社 此花

<さ>

株式会社 Sakae Plus
 株式会社 佐々木印刷
 株式会社 サトー
 株式会社 サニー・シーリング
 サンエイ株式会社
 三光産業株式会社

三登商事株式会社
 山王テクノアーツ株式会社
 株式会社 サンメック
 シーベル産業株式会社
 シーレックス株式会社
 シバタセスコ株式会社
 株式会社 シモクニ
 株式会社 昇寿堂
 株式会社 シンク・ラボラトリー
 新タック化成株式会社
 Cymmetrik Enterprise Co., Ltd.(台湾)
 進和ラベル印刷株式会社
 株式会社 スズバック
 精英堂印刷株式会社

<た>

ダイオーミウラ株式会社
 株式会社 大幸
 株式会社 タカラ
 株式会社 タック印刷
 株式会社 田中シール印刷
 谷口シール印刷株式会社
 ZEISER GmbH (ドイツ)
 DPS Corporation (韓国)
 株式会社 デカプラス
 東京ラミネックス株式会社
 東洋シール株式会社
 株式会社 東洋レーベル
 株式会社 トッパンインフォメディア

<な>

永瀬印刷株式会社
 株式会社 ナカハラプリンテックス
 NANOBRICK Co., Ltd. (韓国)
 有限会社 西村膳写堂
 株式会社 日本 HP
 株式会社 日本ラベル
 ネットアンドプリント株式会社

<は>

橋本コーポレーション株式会社
 ヒカリ紙工株式会社

ヒサゴ株式会社
 福島印刷工業株式会社
 株式会社 フジシール
 株式会社 プレートメーカー
 株式会社 プロモ

<ま>

マルウ接着株式会社
 丸昌化学工業株式会社
 株式会社 丸信
 ミクロ吸盤応用研究所
 ミラクル工業株式会社

<や>

株式会社 友功社
 ユーシン SL 株式会社
 Yujin Printing Co., Ltd. (韓国)
 ヨシザワ印刷株式会社

<ら>

株式会社 RYO
 リンテック株式会社
 株式会社 ワールドプリンター



LABEL FORUM JAPAN 2026

お申し込み・お問い合わせ

ラベルフォーラムジャパン実行委員会

東京都千代田区東神田3-1-13

神田浅草橋ビル4F 〒101-0031

ラベル新聞社内

TEL:03-3866-6577 FAX:03-3866-0105 E-mail:info@labelforum.jp

イベントウェブサイト <https://www.labelforum.jp>